

## RFMD アナリストデイ・プレスリリース

### 会社連絡先：

RF Micro Devices Inc.  
Brian K. Cockman, Public Relations Specialist  
7628 Thorndike Road  
Greensboro, NC 27409-9421, USA  
電話: +1 (336) 678-8945  
[bcockman@rfmd.com](mailto:bcockman@rfmd.com)



[rfmd.com](http://rfmd.com)



*RF マイクロデバイセス社、ナスダックの取引終了ベルを鳴らす*

*POLARIS™ RF ソリューションの 5 千万個目の出荷を祝う*

ニューヨーク州ニューヨーク、2006年11月28日（RFMD社アナリストデイ・イベント）：移動通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム／ソリューションを設計、製造し業界をリードするRFMD社（ナスダック：RFMD）は本日、同社の社長兼CEOのBob Bruggeworth氏が11月17日午後4時（東部標準時）にナスダック株式市場の取引終了ベルを鳴らすと発表した。RFMD社は同社のPOLARIS™ RFソリューションが5千万個の出荷を達成したことを祝ってのイベントとなる。

RFMD社のPOLARIS RFソリューションは携帯端末メーカーにとって、高度なインテグレーション、市場投入リードタイムの短縮、サプライチェーン管理の単純化を実現可能な、市場で実証済みの堅実な無線端末アプローチで、このPOLARIS RFソリューションは大信号、オープンループのポーラ変調方式と独自のPowerStar®パワーアンプを組み合わせ、卓越した性能と業界最小の消費電力を実現している。この9月四半期、POLARISソリューションの売上げはRFMD社全体の収益の30%を占めたが、現在の設計業務状況、新規顧客の獲得状況、新規プラットフォームの追加などからこの収益は更に拡大することが期待されている。

「あらゆる事業分野でリーダーとなる会社にとってナスダック市場はその本拠地であり、当社はこの輝かしいグループに参加できたことに満足しています。」とRFMD社の社長兼CEOのBob Bruggeworthは語る。「本日の取引終了ベルを鳴らすことができるのは、当社の優秀なチームが全員で勝ち取った象徴的な栄誉です。」

RFMD社は1997年にナスダックに上場した。2006年、RFMD社はナスダックの「グローバルセレクトマーケット」入りしたが、これは財政基盤や流動資産の換金能力で最高レベルの評価を得た一流企業のみを集めたナスダック市場における最高レベルの企業リストである。

ナスダックの取引終了ベルについて：ナスダック株式市場では午後4時に取引終了ベルを鳴らす、午後3:50から始まるセレモニーはナスダックのウェブカム、

[http://www.nasdaq.com/reference/marketsite\\_about.stm](http://www.nasdaq.com/reference/marketsite_about.stm)で見ることができる。このページの最下部にスクロールし、MarketSite Live Web Camのリンクにアクセスすれば視聴が可能。なおウェブカムを見るにはWindowsメディアプレーヤが必要である。また各地のテレビ局がこの式典を配信する場合も考えられる。取引終了ベルの様子は午後 3:50～4:05 の間、IA-6 のCバンド、トランスポンダ 17 でアップリンクされる。ダウンリンク周波数は 4040 MHz（垂直偏波）、音声副搬送波は 6.2/6.8 である。またこの様子はWaterfrontファイバー1623 でも配信される。

**RFMD について：** RF Micro Devices, Inc. (NASDAQ RFMD)は移動通信の主要アプリケーション向けに高性能な無線システム/ソリューションの設計、製造を行う会社で、この業界のグローバル・リーダー。RFMD 社のパワーアンプ、送信モジュール、携帯電話用トランシーバ、およびシステム・オン・チップ (SOC) ソリューションは現在および次世代の携帯端末、基地局、無線ローカルエリアネットワーク (WLAN)、無線パーソナルエリアネットワーク (WPAN)、全地球測位システム (GPS) などの最新機能をサポートし、全世界的なモビリティの向上と接続性の拡大に寄与するもの。最先端の半導体技術による幅広い製品ラインと無線システムの豊富な経験で定評のある RFMD 社は、現在および将来の市場要求を満たす最新無線機能のサプライヤーとして、世界中の主要な移動通信機器メーカーから選ばれている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置くRFMD社はISO 9001 およびISO 14001 の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD社はRFMD銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場しています。なお詳しい情報はRFMD社のホームページ、[www.rfmd.com](http://www.rfmd.com)に紹介されている。

このプレス・リリースには、1995 年米国私募証券訴訟改革法 (Private Securities Litigation Reform Act) がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には当社の計画、目的、説明、主張などについて、またはそれ以外についての記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「必要」、「予測」、「期待」、「予定」、「計画」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における経営陣の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合もあります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。RF マイクロデバイセス社の事業には多くのリスクや不確定性が内在しており、その内容には四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウェハ製造施設、分子線エピタキシー施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設など各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを採用・確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外も含むこれらリスクや不確定性については米国証券取引委員会の様式 10-K に従った RF マイクロデバイセス社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確定性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

**RF MICRO DEVICES<sup>®</sup> およびRFMD<sup>®</sup>はRFMD, LLCの商標である。その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。**

###